



# まちまっま〜

Vol.  
136

2023. 5. 1 (隔月1回1日発行) 編集発行：群馬県県土整備部都市計画課企画推進係



Akagi FarmLife (農畜産物直売所)



4山あるふわふわドーム!



保湿効果のある「サンゴライトバスソルト」



オープニングイベントの様子(おかき国)



## まちへの新しいエントランス誕生！

- 道の駅まえばし赤城が3月21日(火祝)14時に開駅！～群馬県前橋市の新たな玄関口～
- 甘楽スマートICが開通しました!!

【連載】観光まちづくり最前線 地域を歩くレポート No.31

デジタルスタンプラリーによる地方とバスタ新宿の結びつけプロジェクト  
―バス旅はこうでなくっちゃ!!……バスタ新宿×地方を元気に

【投稿】「歩道空間オープンテラス」社会実験を振り返って

【マーチィ'sROOM】 ●マーチィ VOICE まちづくりプレイヤー紹介  
●マーチィの掲示板 県・市町村人事交流を終えて

【まちづくりイベント情報】 ●県内で行われるイベントの紹介  
●マーチィの独り言



# 道の駅まえばし赤城が3月21日(火祝)14時に開駅! ~群馬県前橋市の新たな玄関口~

道の駅まえばし赤城

道の駅まえばし赤城が、群馬県前橋市田口町に2023年3月21日(火祝)14時に開駅しました。県内では33番目、市内では4番目の道の駅となります。

本道の駅は、“モノ×コト×ヒト”の交流拠点をコンセプトとし、「日本一」市民に愛される道の駅を目指します。前橋の新たな玄関口になるよう、“地域”にこだわり、厳選された魅力を“モノ×コト×ヒト”を通じて、発信していきます。

3月25日・26日(土・日)はオープニングイベントを実施しました。子どもに大人気なキャラクターショーやタレントのJOYさんが司会を務める人気芸能人のお笑いライブ、ものまねショー、さらには地元で大活躍する団体がステージで華やかに舞いました。25日の土曜日は33,930人、26日の日曜日は30,655人と連日多くのお客様が来場し、イベントを楽しむとともに、道の駅まえばし赤城を満喫していただけたと思います。また、ワークショップや市内の観光名所のクーポンが当たる巨大ガチャガチャなど、参加型アトラクションも実施しました。2日間を通して、イベントが盛りだくさんでした。今後も、多くの皆様にご来場していただけるよう、様々な仕掛けをしていきます。



全体鳥瞰

## ■ 道の駅まえばし赤城は魅力がたくさん！

道の駅まえばし赤城は、“ちょっといい”にこだわり、厳選された“地域の魅力”をお届けする「日本一市民愛される道の駅」をテーマとしております。日本百名山の赤城山南麓に位置し、上武道路と国道17号の結節点に誕生。前橋市街地から約15分と自然豊かでアクセス抜群。そんな道の駅まえばし赤城では、「買い物」「食」「リラックス」「遊ぶ」「体験」「学ぶ・交流」と6つの楽しみ方をご提案。今まで触れ合うことができなかった体験や時間、多くの方々との交流などをきっかけに「モノ×コト×ヒト」の交流拠点となるよう、様々な仕掛けを生み出します。地域の皆様にご利用いただくこと、愛されることを目標に道の駅まえばし赤城は新たな挑戦をしていきます！

## ■ 前橋最大級の品揃え！

道の駅まえばし赤城は、5つの買い物店舗をご用意。約300名の農家さんが集う「Akagi FarmLife(農畜産物直売所)」は、前橋・赤城で採れた多種多様な野菜や果物・加工品を展開しております。売り場は、木製の棚を使用し、どこかオシャレな雰囲気演出しています。営業時間は9時~21時と、平日の仕事終わりの利用も可能となります。毎月第2・4土曜日には、マルシェを開催し、農家さんが実際に店頭につつなど、ふれあいの場を企画。また、地域の伝統野菜を積極的に販売。田口菜や時沢大根、さらには大島梨など、多くの方々に味わっていただく機会を増やす予定です。直売所に併設された「物産販売所」では、群馬や前橋を代表するお土産が勢ぞろい。ここでは、地元の食材を使用したオリジナル商品を企画販売しています。新たな前橋土産誕生に注目です！

「前橋赤城鮮魚センター」は、道の駅と路面店初出店。日本海と太平洋の中間地点に位置し、上武道路を活かした陸路で新鮮な鮮魚を販売しています。魚をそのまま販売し、その場でさばいて刺身やお寿司、さらには丼ぶりにしてテイクアウトすることも可能です。魚好きの群馬県民に多く利用されること間違いなしでしょう。

そのほか、24時間営業の「セブンイレブン」や1週間ショップの雑貨やハンドメイドを販売する「POP UP STORE」など、道の駅まえばし赤城では数多く品揃えしています！



農畜産物直売所CG

## ■ 地元人気飲食店が大集結！

フードコートを中心に、「スイーツ」「ローカルダイニング」「パン」「カフェ」「定食」「うどん」「らーめん」「イタリアン」「群馬名物」など様々なジャンルのお食事をご用意。道の駅オリジナルメニューやここでしか食べられない商品など「食」が充実していることも魅力の一つ！

道の駅のメインフロアにあるフードコートは4店舗。高崎と前橋に店舗を兼ね備える「前橋・赤城らーめん<sup>らぶ</sup>鶴<sup>かく</sup>」や窯焼きピザをメインに提供する「Rocco」、地産地消食堂の「アカギメシ」、前橋市大渡町にある昭和初期創業の製麺所を兼ね備えた老舗うどん店「うどん処ぬくい」です。道の駅ローカルダイニングとして、地元野菜のサラダバーと赤城山南麓の林牧場で飼育された福豚がメインの「Hütte Hayashi Restaurant」。新緑に囲まれながら空間と味を堪能する「Botanical café KING-GOD」。見て食べて体験する五感で楽しむ加工施設は主にみんな大好きスイーツをご用意。くるくるとバームクーヘンの作る工程を見ることが出来る「The Butter Baum」。地域の野菜やフルーツをふんだんに使用したコールドプレスジュースを提供する「ふるしゅ」や群馬名物「やきまんじゅう」を販売する「わぬき屋」が勢揃い。埼玉県本庄市で大人気な「ベーカリーズキッチンオハナ」が前橋市初出店しています。豊富なジャンルの「ローカル食」をご堪能あれ。

## ■ 昭和レトロの銭湯をコンセプトとした温浴施設

「まえばし赤城の湯」は大注目の温浴施設です。

化粧水風呂や炭酸水風呂、さらには上毛三山の榛名山を眺めながら入浴できる露天風呂があります。男性湯にはサウナもあり、熱波師が魂こめて毎日熱波を届ける予定。女性湯には、寝湯があり、パックをしながら寝転がることができます。また、ぜひ見ていただきたいのが、どこか懐かしのペンキ絵。ペンキ絵全体は約40mあり、男女で絵柄が変わり、日本百名山の赤城山をベースに前橋市の観光資源を取り入れています。前橋市マスコットキャラクター「ころとん」もいるので、ぜひ注目してください。内湯は全て保湿効果があるサンゴライトバスソルトを使用しており、入浴後モチモチ肌を体験できるかたちとなっています。

番台でお客をお待ちしております。

## ■ 赤城山南麓の自然で思いっきり楽しもう

道の駅まえばし赤城には、子どもが遊べる施設を完備。4山あるふわふわドームと遊具です。さらには、走り回れる芝生広場をご用意。からっ風をうけながら、思いっきり遊び回ることができます。遊具の廻りには、健康遊具を設けており、親御さんが見守りながら、楽しく安全に運動できます。

## ■ デイキャンプはいかがでしょうか？

普段体験できないデイキャンプをご提供。手ぶらできて、スノーピークの道具のレンタルも可能。食材は、道の駅で購入。LINEでの事前予約制となります。赤城の自然を道の駅で体験してください。

## ■ 多くの人々が交流

学びの場となる会議室や調理室を随時事前予約で貸出しています。地元の自治会や打合せ、有名な講師を招いた料理教室にご使用ください。



まえばし赤城の湯(女性湯)



遊具

### <お問い合わせ先>

道の駅まえばし赤城 担当：星野、北村 群馬県前橋市田口町36番地

TEL：027-233-0070 メールアドレス：kitamura.n@maebashi-akagi.jp





# 甘楽スマートICが開通しました!!

甘楽町 建設課

## ■ 甘楽スマートICが開通！

令和5年3月25日(土)15時に上信越自動車道「甘楽スマートインターチェンジ」が開通しました。

開通に先立って関係者を迎えた開通式が開催され、地元天引地区の獅子舞保存会による演舞の披露やテープカットなどが行われました。

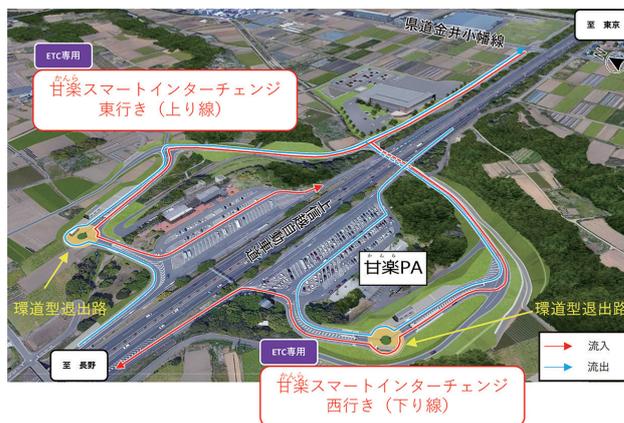
15時に一般開放されると多くの利用者で賑わいました。



開通式の様子

## ■ 県内スマートIC初の「環道型退出路」を採用！

甘楽スマートICはETC搭載車を搭載する全車種が24時間利用可能で、ドーナツのような形状の「環道型退出路」を県内スマートICで初めて採用しています。誤って進入した車を元の道路にスムーズに誘導できるほか、ETC非搭載車やETC故障車の立ち往生を回避できるなど通行の円滑化が期待されます。



甘楽スマートIC整備イメージ

## ■ 開通により期待される効果

甘楽スマートICの開通により、天引工業団地等への所要時間が短縮され、物流の効率化や企業誘致の促進など地域産業の活性化が期待されるほか、第2次救急医療施設への搬送時間の短縮による生存率の向上など、救命救急活動の支援も期待されます。また、甘楽町には、名勝「楽山園」をはじめとした歴史・文化遺産や産業観光などの観光施設が点在しており、周遊ルートの変更強化による観光産業の活性化も期待されます。



名勝「楽山園」

## ■ さいごに

「道の駅甘楽」や「こんにゃくパーク」、「かねふくめんたいパーク群馬」など県内では甘楽町でしか楽しめない場所がたくさんあります。「群馬サファリパーク」を加えた「三大パーク巡り」は大変好評で、スマートICの開通により更なる誘客の増加が期待されます。

みなさま、この機会にぜひ甘楽町へお越しください。



三大パーク巡り



# デジタルスタンプラリーによる地方とバスタ新宿の結びつけプロジェクト - ばす旅はこうでなくっちゃ!!.....バスタ新宿×地方を元気に

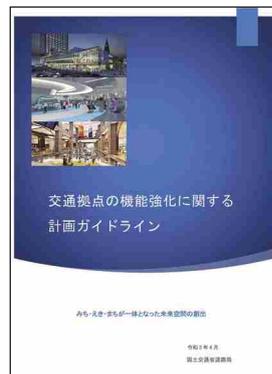
帝京大学 経済学部 観光経営学科 大下ゼミ

2016(平成28)年4月に開業した「バスタ新宿」は、開業6年目の2022年の11月に5000万人の利用者を達成しました。今回は今後の高速バスの観光利用増が期待される中での地域回遊イベントを紹介します。

## ■「バスタプロジェクト」を注目してもらうために

運行路線によって特徴は見られるものの、若者・女性・訪日外国人、ビジネス客、通勤者などの利用が多いことから、若者や女性利用者、インバウンド観光復活後の訪日外国人観光客の需要を喚起し、既存の高速バス路線を活用した地方の観光地の活性化が期待されています。

また、国土交通省では、バスタ新宿をモデルとし、品川駅西口、札幌駅、神戸三宮駅など、交通ターミナル整備事業が展開されています。2021(令和3)年4月には『交通拠点の機能強化に関する計画ガイドライン』が策定され、「全国バスタ会議」が開催されるなど、バスタプロジェクト展開への期待が高まっています。そのような中、高速バス利用が多い若者の需要を生み出すため、「新宿-松本便」を対象に2023年2月18日から3月11日までの約3週間、地域回遊型のイベントを開催することとなりました。



バスタプロジェクトが記載されているガイドライン

## ■ ばす旅はこうでなくっちゃ!!-バスタカードの製作と配付秘話

若者に注目してもらうには、若者が楽しいと思える企画がマスト。コロナ感染症の拡大でリモート環境に慣れたことも幸いし、立地的に離れた2つの大学……理系(東京理科大学工学部)と文系(帝京大学経済学部)の異色の研究室コラボにより実践することとなりました。

プロジェクトの目的は2つ。まず、高速バスターミナルの役割や特徴を広報することを第一の目的としました。そのためのツールとして、バスターミナルカード3種類と運行しているバスカード2種類の5種類のカードを製作、バスタプロジェクトの概要も紹介したイベントパンフレットの中に見えないようにカードを入れて、バスタ新宿と松本バスターミナルで配付しました。

何故、バスタカードにしたのか。ダムカードやマンホールカード等と同様に収集癖を刺激しようとの狙いです。10%の確率でホログラム加工した「通称キラキラカード」も作りました。これは子どもの時にカード収集に夢中になった男子学生の発案です。



イベントパンフと製作したカードの代表例。キラキラカードは、レアカードとの位置づけです。やっぱ、特別感は大仕事っすヨ!!

## ■ 高速バス着地の観光活性化への展開

第二の目的は、着地である松本観光での地域回遊を促すことです。そのために、バスタカードとあわせて松本観光カードを製作し、まちなかで配付しました。松本城や旧松本高等学校、松本市美術館等を訪問してイベントの協力をお願いし、表面には写真、裏面にはそれぞれの施設の所在地や施設情報を掲載することで、カードを入手した人が訪れたいくなるように工夫をしました。こちらでももちろんキラキラカードを用意しました。

観光施設などにタッチパネルを設置し、スマホをつかったデジタルスタンプラリーで回遊したポイント数に応じて景品がゲットできます。特賞は松本市出身の草間彌生先生がデザインされたラッピング高速バスのカード、この世に5枚しか存在しない貴重なカードです。

今回のイベントでは、イベントパンフレットとそれぞれのカードは多くの方々に配布することができましたが、企画の参加者は合計で150人と、期待していた程、イベント自体は認知されませんでした。

今後は、季節の良い時期に企画を行い、より多くの方にご参加いただけるよう、広報活動や企画の認知について今回の反省をもとに、さらに発展した企画を行ってまいります。(眞正樹)



イベント開始日にバスタ新宿で学生主体の広報活動をしました

参考資料：交通拠点の機能強化に関する計画ガイドライン

[https://www.mlit.go.jp/road/busterminal/pdf/s\\_01.pdf](https://www.mlit.go.jp/road/busterminal/pdf/s_01.pdf)

(謝辞)本プロジェクトは、(一社)関東地域づくり協会の助成をいただき実施しました。



# 「歩道空間オープンテラス」社会実験を振り返って

群馬県官民連携まちづくりPJチーム

過去に2021年9月1日発行の126号でもご紹介した社会実験「歩道空間オープンテラス」が今年の3月で終了しました。実施内容を振り返りながら、成果と課題について整理したいと思います。

## ■ 実施概要

コロナ禍でもまちなかの暮らしを安心して楽しめる環境づくりとして、歩行空間の民間事業者等による活用を促すため、県管理道路の歩行空間を飲食店等のテラス営業に利用しました。

対 象 者 商店街組合等の団体、飲食店等。1店舗単独での応募も可能  
 対 象 箇 所 県管理道路で占用後に2.0m(歩行者の多い区間は3.5m)以上確保可能な区間  
 実 施 期 間 令和2年7月23日~同年11月30日(令和5年3月31日まで延長)  
 道路占用料 社会実験と位置づけることで免除  
 申 請 支 援 官民連携まちづくりPJチームが申請資料作成や管理者調整等を支援

## ■ 参加店舗・団体一覧

	路線	占用場所(占用者)	期間
前橋	前橋高崎線・ 新前橋停車場線	新前橋駅周辺 (地元商店街組合)	R2.9~R2.11
//	前橋停車場線	ケヤキ並木 (都市再生推進法人)	R2.10~R2.11
太田	国道407号	太田市東本町 (飲食店)	R2.7~R2.11 R3.5~R4.3
桐生	桐生伊勢崎線	桐生市本町6丁目 (飲食店)	R2.7~R2.11
//	//	桐生市本町6丁目 (飲食店)	R2.8~R3.3
//	前橋大間々桐生線	桐生市末広町 (飲食店)	R2.8~R5.3
//	//	桐生市末広町 (飲食店)	R3.8~R4.3



なつかし屋(太田市)



モリムラ珈琲店(桐生市)



左門(桐生市)



シンバル(前橋市)

## ■ 成果と課題

- 今回の社会実験を通じた成果として、平成31年3月改定で新たに設けた県の道路占用許可基準(令第8号 物件一利便増進施設一)による許可の実例をつくることができました。
- 道路使用許可(警察所管)についても、①短期イベントに限定されるイメージを払拭し、長期的な道路使用許可も可能であることを警察に認知してもらえたこと、②事故が起きない実績を積み上げることができたことは、今後の関係者間調整を円滑に進める成果につながったと考えています。
- 1店舗単独でも応募可能としたことが着手しやすかった反面、商店街組合を通していないためエリア単位での面的な広がりにつながりにくい結果となりました。道路使用許可を得る際には地方公共団体の後援が必要となることもあり、今後の歩道空間活用を進める上で、商店街組合や市町村との連携が欠かせないことが課題として浮き彫りになったと感じています。

## ■ 最後に

今回の社会実験では、駅前の市道でも実施したいという相談を受けた地域もありました。県道に限らず市道も含めて駅前等の「エリア全体」で道路占用許可が出せるようにするなど、より良いまちづくりのために、県と市町村の連携もより強くしていければと思います。



# マーチィ's ROOM

## マーチィ VOICE

### ●まちづくりプレイヤー紹介●

甘楽町地域おこし協力隊 Reams Brandon Lee  
リームス ブランドン リー



リームス ブランドン リーさん



道の駅甘楽のピザ

私は子供の頃歴史にとっても興味がありました。家庭での学習は祖父が私の先生でした。祖父は歴史だけでなく科学全般について私に多くのことを教えてくれました。アメリカの歴史だけでなく、世界全体の歴史を学びたいと思っていました。私が世界について学ぶ上で日本は大きな存在でした。

成長するにつれてアメリカ以外の世界に興味をそそられ、他の国やその文化についての本を読むことに時間を費やしましたが、日本はいつも私を子供の頃の好奇心に引き戻してくれました。

まさか、日本に来るところかここに住むことができるとは思いませんでした。

妻が甘楽町のALTとなり日本に住む機会を得て、私は喜び一杯となりました。妻と一緒にここに住むことができるからです。今までとは全く違う世界だったので最初はとても不安でしたが、日本の生活に慣れると、残りの人生もここで過ごしたいと強く思うようになりました。

12月に甘楽町地域おこし協力隊として委嘱を受け、アメリカで学んだことを活かしながら日本語や地域コミュニティについて学びました。この経験自体が私にとって素晴らしい贈り物となっています。

日本では、素敵な人々に出会い、美しい景色や日本の素晴らしさを実感しています。今働いている道の駅甘楽では、母国でも長年経験してきた料理の仕事をしています。毎日お客様のためにお弁当を作り、フードコートでピザを焼いています。

日本とアメリカでは文化も違い、食べ物も素晴らしく、ライフスタイルもアメリカとは全く違うもので、今までの私の生活になかった新たな発見もたくさんありました。

日本での生活を与えてくれたこと、そして甘楽町に貢献できる一員として選んでいただきありがとうございます。今後も道の駅スタッフの仲間とともにお客様に最高のおもてなしを提供し続けたいと思っています。

## マーチィの掲示板

### 県・市町村人事交流を終えて

**小谷野貴弘** (館林市→群馬県県土整備部都市計画課都市計画係)

令和3年度から2年間人事交流職員として館林市から群馬県県土整備部都市計画課に派遣されました。研修期間はとても充実していたこともあり、2年間という期間はあっという間でした。職場環境がこれまでと異なるため、はじめは不安がありました。

しかしながら、県都市計画課の皆様はとても暖かく、また業務にあたっては懇切丁寧にご指導いただき、そのおかげで2年間過ごすことができました。ありがとうございました。

令和5年4月からは派遣元に戻りますが、この2年間でできた人とのつながりや学んだことを活かせるよう頑張りたいと思います。これまで関わってきた県都市計画課の皆様や、各市町村の方々には大変お世話になりました。どうもありがとうございました。

**飯塚 竜** (渋川市→群馬県県土整備部都市計画課都市計画係)

令和4年度の1年間、渋川市から県都市計画課でお世話になりました飯塚です。

都市計画については、初めての業務で、法律や制度、計画などが多岐にわたり、とても難しく、業務に時間を要してしまうことが多かったです。県職員の皆様のご指導や、担当業務に携われた市町村担当者の方々のご協力により無事研修期間を終えることができ、とても勉強になった1年間となりました。

県での業務を通して、まちづくりの重要さや難しさが良く分かりました。また、県内の他市町村の取り組みや課題、事例などを勉強することができました。

令和5年4月から渋川市に戻りまちづくりに携わることとなります。また都市計画以外の業務に携わることとなった際にも、県都市計画課で勉強したことや、お世話になった方々とのつながりを活かし、将来の渋川市を考え業務にあたりたいと思います。

県都市計画課の皆様、また各市町村の担当者の方々には大変お世話になりました。今後も業務を通じて関わることもあるかもしれませんので、その際はよろしくお願ひします。





# まちづくりイベント情報



※新型コロナウイルスの影響により開催中止、延期場合があります。予めご了承ください。

## 花菖蒲まつり

約500株の花菖蒲が吾妻公園を彩ります。18日には、閑雅亭にて桐生茶道会によるお茶会も開催されます。

■6月3日(土)～6月18日(日)9:00～16:00

■吾妻公園(桐生市宮本町3丁目9)

【お問い合わせ先】

吾妻公園管理事務所

TEL 0277-22-8636



## 大切なペットとお出かけしよう♪ ～ペットカートレンタル開始!～

富岡製糸場でペット(犬・猫のみ)との同伴入場が可能になりました。ペットカートも有料貸出中!ぜひご利用ください。詳しくはQRまで!

■3月1日(水)～

【受付時間】9:00～15:30

(16:45までに要返却)

■まちなか観光物産館

「お富ちゃん家」内

観光案内所

【お問い合わせ先】

(一社)富岡市観光協会

TEL 0274-62-6001



## 富岡の公園でみんなで遊ぼう!

### ～フランス発祥の球技「パタンク」レンタル開始～

「いつでも、どこでも、誰とでも」遊べるパタンクを借りて、家族や仲間と一緒に楽しい思い出を作りませんか?詳しくはQRまで!

■3月1日(水)～【受付時間】9:30～16:30(16:45までに要返却)

■まちなか観光物産館

「お富ちゃん家」内観光案内所

【お問い合わせ先】

(一社)富岡市観光協会

TEL 0274-62-6001



## たんばらラベンダーパークオープン

約5万株のラベンダーが咲き誇る、たんばらラベンダーパークが今年もオープンします。詳しくは次のURLまで!

<https://www.tambara.co.jp/lavenderpark/>

■7月1日～8月27日(予定)

8:30～17:00(最終入園は15:45)まで

■沼田市上発知町

玉原高原

【お問い合わせ先】

たんばらラベンダーパーク

TEL 0278-23-9311



地域の宝を掘り起こす!観光事業支援

まちづくりラボ・サルベージ株式会社



「伊勢崎市境島村まちづくり推進事業委託」他各地でお世話になっております。

- ・観光事業 (PR) 支援
- ・イベント企画・運営支援
- ・特産品を活用した商品  
で当地メニュー開発
- ・観光市場調査



弊社公式ページ

東京都町田市中町1-22-7  
Tel. 042-729-8618 Fax. 042-729-8619



帝京大学

経済学部 観光経営学科  
Faculty of Economics Department of Tourism Management



幅広い教養、豊かな国際感覚、確かな専門知識と行動力をあわせ持つ人材を育成します。

- ・観光産業を経済学、経営学の流れの中で学ぶ。
- ・旅行業務取扱管理者資格取得に向けて、万全のフォロー体制。
- ・実地で旅行業務が学べる「実習授業」が豊富。

2023年度 八王子キャンパスオープンキャンパス

6月18日(日)	7月15日(土)、16日(日)	8月6日(日)
8月20日(日)	9月17日(日)	2024年3月23日(土)

※日程や内容が変更になることがあります。大学ホームページをご確認ください。



申し込みはこちら

帝京大学 本部広報課 〒192-0395 東京都八王子市大塚 359  
お問い合わせ先 TEL: 0120-508-739 URL: <https://www.teikyo-u.ac.jp/>

## マーチの独り言



皆様に愛されてきた本誌『おっ!まちい〜』も、創刊から24年目の春を迎えました。令和5年度は、相澤、小嶋、長岡、尾池、高瀬、西田、大熊、白井の8名で担当させていただきます。

ようやく行動制限が緩和され、県内でも各種イベントやお祭り等が徐々に復活してきました!新緑の季節になり、まちあるきも楽しい時期にもなってきました。引き続き手洗い等の感染症対策をしつつ、久しぶりの催しを楽しみたいと思います(^^)♪

『おっ!まちい〜』では、掲載する記事やイベント情報を随時募集していますので、希望がありましたら、お気軽にご連絡ください。

それでは、今年度もよろしく申し上げます♪

有料広告を随時募集しています。詳細につきましては、下記のお問い合わせ先まで、お気軽にご連絡下さい。



【お問い合わせ先】群馬県県土整備部都市計画課企画推進係

TEL 027-226-3661 URL <https://www.pref.gunma.jp/site/machidukuri/11493.html>